

| 言語活動特徴と教材一覧 | | 説 説明的な文章を読む活動 文 文学的な文章を読む活動 本 本などから情報を得て活用する活動 | | | |
|----------------------|--------|---|--|---|---|
| ◎は言語活動の主な特徴 ・はその他の特徴 | | | | | |
| 段階 | 言語活動 | 低学年 | 中学年 | 高学年 | 教材 |
| 1 | クイズ | 説 ・重要な語や文を選び出す。 ◎問いと答えを対応させたり、事実と結び付けたりするのに有効である。 | | ※クイズ 1年「くちばし」  | 【1年】 説 「くちばし」「うみのかくれんぼ」 「じどう車くらべ」 |
| 1 | かるた | 説 ◎問いと答えを対応させるのに有効である。 | | | 【1年】 説 「くちばし」 |
| 1 | 紹介カード | 説 ・重要な語や文を選び出す。(精査・解釈) ・文章の内容と自分の体験とを結びつけて、感想をもつ。(考えの形成) ・説明的な文章を読み、分かったことや考えたことを共有する。(共有) 文 ・場面の様子や登場人物の行動など内容の大体を捉える。(構造と内容の把握) →あらすじや登場人物の行動や感想をまとめる。 ・内容や感想を伝え合う文章にまとめたり感想を述べたりする。(共有) ◎低学年における紹介カードは、共有する手段として有効。教師のねらいによって、紹介カードの形式、型、文字数、などを変えることができる。児童の実態に合わせやすい言語活動である。 | 説 ・段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて叙述を基に捉える。(構造と内容の把握) ・中心となる語や文を見つけて要約する。(精査・解釈) ・文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつ。(考えの形成) 文 ・登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉える。(構造と内容の把握) ・文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付く。(共有) ◎中学年における紹介カードは、目的意識・相手意識をもった上で書くことが重要である。一人一人の文章の書き方や構成などに違いが見られ、比較しやすい。 | ※クイズ 2年「たんぼのちえ」  ※紹介カード 2年「スイミー」  | 【1年】 説 「うみのかくれんぼ」「じどう車くらべ」 【2年】 説 「たんぼのちえ」「にごっこ」 文 「スイミー」「どうぶつ園のじゅうい」 【3年】 説 「ずがたをかえる大豆」「ありの行列」 文 「きつぎの商売」「まいごのかぎ」 「ちいちゃんのかげおくり」 「モチモチの木」 【3年とうげ】 【4年】 説 「アップとルーズで伝える」 「世界にほこる和紙」 「ウナギのなぞを造って」 文 「白いぼうし」「一つの花」 |
| 1 | 音読発表会 | 文 ・場面の様子や登場人物の行動の大体を捉えられる。 ・文字言語を音声化することにより言葉を具体的に想像する。 ◎低学年における音読発表会は、読み手の解釈を表現したり、その違いに気付いたりするのに有効である。(口調) | 文 ・文章全体として何が書かれているのか大まかに捉えたり、登場人物の行動や気持ちの変化などを大筋で捉えたりする。 ◎中学年における音読発表会は、文章全体を意識することに効果的である。場面の様子や登場人物の行動や気持ちを自分なりに表現するのに有効である。 | | 【3年】 文 「きつぎの商売」「まいごのかぎ」 「餅を楽しもう」「詩を味わおう」 「ちいちゃんのかげおくり」 「三年とうげ」 「詩のくふうを楽しもう」 「モチモチの木」 【4年】 文 「詩を味わおう」 |
| 1 | ペープサート | 文 ・読み手の解釈による表現の違いに気付く。 ・文字言語を音声化することにより言葉を具体的に想像する。 ◎低学年におけるペープサートは、場面の様子や登場人物について「誰がなにをした、どのように言った」など行動の大体を捉えるのに有効である。 | 文 ・文章全体として何が書かれているのか大まかに捉えたり、登場人物の行動や気持ちの変化などを大筋で捉えたりする。 ◎中学年におけるペープサートは、文章全体を意識することで、場面の様子や登場人物の行動、気持ちを自分なりに表現するのに有効である。 | | 【1年】 文 「やくそく」 【3年】 文 「きつぎの商売」 「ちいちゃんのかげおくり」 「モチモチの木」 【3年とうげ】 |
| 1 | 紙芝居 | 文 ・読み手の解釈による表現の違いに気付く。 ・文字言語を音声化することにより言葉を具体的に想像する。 ◎低学年における紙芝居は、場面による時間、場所、登場人物などの変化に着目するのに有効である。 | | ※ペープサート 1年「やくそく」  | 【1年】 文 「やくそく」 【2年】 文 「お手紙」 |
| 1 | 音読劇 | 文 ・場面の様子や登場人物の行動の大体を捉える。 ・文字言語を音声化することにより言葉を具体的に想像する。 ・読み手の解釈による表現の違いに気付く。(表情、登場人物の様子) ◎低学年における音読劇は、登場人物の行動を具体的に想像するのに有効である。 | 文 ・登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像する。 ◎中学年における音読劇は、登場人物の理解を深めたり、場面の移り変わりを意識させるのに有効である。叙述を基に、想像し、表現する力が付く。 | | 【1年】 文 「やくそく」「くらぐらぐ」 【3年】 文 「きつぎの商売」 「ちいちゃんのかげおくり」 「モチモチの木」 |
| 1 | 手紙 | 文 ◎自分の体験と結び付けて解釈し、想像を広げる。 ・登場人物の行動を具体的に想像する。 | 文 ・文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつ。 ◎中学年における手紙は、登場人物に向けて感想を書いたり、作者へ自分の考えを書いたりするのに有効である。 | ※音読劇～練習風景～ 1年「くらぐらぐ」  | 【3年】 文 「きつぎの商売」 「ちいちゃんのかげおくり」 「モチモチの木」 【4年】 文 「ごんぎつね」 |
| 1 | 日記 | 文 ・自分の体験と結び付けて解釈し、想像を広げる。 ◎低学年における日記は、場面による時間、場所、登場人物などの変化に着目するのに有効である。 | 文 ・登場人物の行動や気持ちについて叙述を基に捉えることができる。 ◎中学年における日記は、登場人物になりきることで、物語全体の登場人物の行動や気持ちを捉えることができる。 | | 【3年】 文 「ちいちゃんのかげおくり」 「モチモチの木」 【4年】 文 「ごんぎつね」 |

| | | | | |
|---|--|---|---|--|
| 2 | <p>※リーフレット 4年「一つの花」</p>  | <p>説</p> <ul style="list-style-type: none"> ・段落相互の関係を着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて叙述を基に捉える。(構造と内容の把握) ・中心となる語や文を見付けて要約する(精査・解釈) ・文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつ。(考えの形成) <p>文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像する。(精査・解釈) ・文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付く。(共有) <p>◎中学年におけるリーフレットは、1枚の紙にまとめることで、友達と違いに気付くのに有効である。2つ折り、3つ折り折り方を変えることで、構成を考えたり要約したりする力が付く。</p> | <p>説</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめる。 <p>文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げる。 <p>◎高学年におけるリーフレットは、指導事項に合わせて内容構成をアレンジできるという点で有効である。</p> <p>※ポップ 4年「一つの花」</p>  | <p>【3年】</p> <p>説 「ありの行列」</p> <p>文 「きつぎの商売」「まいごのかぎ」「ちいちゃんのかげおくり」「モチモチの木」</p> <p>【4年】</p> <p>説 「ウナギのなぞを巡って」</p> <p>文 「アラタナスの木」</p> <p>【5年】</p> <p>説 「やなせたかしーアンパンマンの勇気」</p> <p>文 「大造じいさんとガン」「たずねびと」</p> <p>【6年】</p> <p>文 「やまなし」「海の命」</p> |
| 2 | <p>※リーフレット 5年「たずねびと」</p>  | <p>説</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心となる語や文を見付けて要約する(精査・解釈) ・文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつ。(考えの形成) <p>文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉える。(構造と内容の把握) ・文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付く。(共有) 説) 文) 図) <p>◎中学年における帯は、あらすじや感想を短い言葉でまとめるのに有効である。おすすめする理由を書くことで、互いの感じ方の違いに気付くことができる。</p> | <p>※新聞 4年「一つの花」</p>  | <p>【3年】</p> <p>説 「ありの行列」</p> <p>文 「きつぎの商売」「まいごのかぎ」「ちいちゃんのかげおくり」「モチモチの木」</p> <p>【4年】</p> <p>文 「三年とうげ」</p> <p>【5年】</p> <p>文 「一つの花」「初雪のふる日」</p> |
| 2 | <p>※リーフレット 6年「やまなし」</p>  | <p>説</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心となる語や文を見付けて要約する(精査・解釈) ・文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつ。(考えの形成) <p>文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉える。(構造と内容の把握) ・文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付く。(共有) 説) 文) 図) <p>◎中学年におけるポップは、あらすじや感想を短い言葉でまとめるのに有効である。おすすめする理由を書くことで、互いの感じ方の違いに気付くことができる。</p> | <p>◎中学年における新聞は、伝えたいことを、内容のまとまりに分けたり、伝えたいことを伝わりやすくまとめる力をつけるために有効である。</p> | <p>【3年】</p> <p>説 「ありの行列」</p> <p>文 「きつぎの商売」「まいごのかぎ」「ちいちゃんのかげおくり」「モチモチの木」</p> <p>【4年】</p> <p>説 「白いぼうし」</p> <p>文 「アラタナスの木」</p> |
| 2 | <p>※リーフレット 6年「やまなし」</p>  | <p>説</p> <ul style="list-style-type: none"> ・段落相互の関係を着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて叙述を基に捉える。(構造と内容の把握) <p>文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉える。(構造と内容の把握) <p>◎中学年における新聞は、伝えたいことを、内容のまとまりに分けたり、伝えたいことを伝わりやすくまとめる力をつけるために有効である。</p> | <p>文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつ。(考えの形成) ・登場人物の気持ちやその変化を読み取る。 <p>◎中学年における感想文は、物語を読んで考えたことを友達と比べること、自分の経験と結び付けて考えることに有効である。</p> | <p>【3年】</p> <p>説 「ありの行列」</p> <p>文 「きつぎの商売」「まいごのかぎ」「ちいちゃんのかげおくり」「モチモチの木」</p> <p>【4年】</p> <p>文 「三年とうげ」</p> |
| 2 | <p>文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章の内容と自分の体験とを結び付けて感想をもつ。 | <p>文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつ。(考えの形成) ・登場人物の気持ちやその変化を読み取る。 <p>◎中学年における感想文は、物語を読んで考えたことを友達と比べること、自分の経験と結び付けて考えることに有効である。</p> | <p>文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の相互関係や心情について読み取ったことをまとめる。 <p>◎順序や構成を考え、感想をより分かりやすく相手に伝えるのに有効である。</p> | <p>【2年】</p> <p>文 「わたしはおねえさん」</p> <p>【4年】</p> <p>文 「一つの花」</p> <p>【5年】</p> <p>文 「なまえつけてよ」</p> |
| 2 | <p>※リーフレット 6年「やまなし」</p>  | <p>文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像する。(精査・解釈) <p>◎中学年における心情曲線は、読み取った登場人物の心情の変化を簡単に表し、意見交換したり変化していく様子をつかんだりするのに有効である。</p> | <p>◎中学年におけるエレベータートークは、ごく短い時間の中で、要点を簡潔にまとめ、伝えるのに有効である。</p> | <p>【3年】</p> <p>文 「きつぎの商売」「まいごのかぎ」「ちいちゃんのかげおくり」「モチモチの木」</p> <p>【4年】</p> <p>文 「三年とうげ」</p> <p>【5年】</p> <p>文 「ごんぎつね」</p> |
| 2 | <p>※リーフレット 6年「やまなし」</p>  | <p>説</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心となる語や文を見付けて要約する(精査・解釈) ・文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつ。(考えの形成) <p>◎中学年におけるエレベータートークは、ごく短い時間の中で、要点を簡潔にまとめ、伝えるのに有効である。</p> | <p>◎中学年におけるエレベータートークは、ごく短い時間の中で、要点を簡潔にまとめ、伝えるのに有効である。</p> | <p>【4年】</p> <p>説 「ウナギのなぞを巡って」</p> |

| | | | | | |
|---|-----------|--|---|---|--|
| 3 | パンフレット | | | <p>説</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめる。 <p>文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げる。 ◎高学年におけるパンフレットは、指導事項に合わせて内容構成をアレンジできるという点で有効である。 | <p>【5年】</p> <p>説 「言葉の意味が分かること」 「想像力のスイッチを入れよう」</p> <p>文 「なまえつけてよ」</p> <p>【6年】</p> <p>説 「時計の時間と心の時間」 「メディアと人間社会」</p> |
| 3 | プレゼンテーション |  | | <p>説</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめる。 <p>文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げる。 ◎高学年におけるプレゼンテーションは、自分が選んだ読みの視点を中心に主体的にまとめられるという点で有効である。また、プレゼンテーションを見たり聞いたりして考えたことや、内容について質問したり応答したりすることで、自分の考えを広げることができるという点で有効である。 | <p>【5年】</p> <p>説 「グラフや表を用いて書こう」 「たずねびと」</p> <p>【6年】</p> <p>説 「柳山伏」「今、私は、ぼくは」 「私たちにできること」 「みんなで楽しく過ごすために」 「鳥獣戯画を読む」</p> |
| 3 | 推薦文 | | | <p>説</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめる。 <p>文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて文章と図表などを結び付け、論の進め方について考える。 ◎高学年における推薦文は、自分の考えの根拠を示したり、ある程度の文型に沿ったまとまりのある文章を書かせたりすることができるという点で有効である。 | <p>【5年】</p> <p>説 「この本、おすすめします」</p> <p>文 「大造じいさんとガン」</p> |
| 3 | 意見文 | | | <p>説</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめる。 ◎高学年の説明的文章における意見文は、目的に応じて文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりする手段として有効である。また、ある程度の文型を示し、型に沿って文章をまとめさせる時に有効である。 <p>文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事実と感想、意見等の関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握する。 ・登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉える。 ・人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりする。 ◎高学年の文学的文章における意見文は、自分と物語の登場人物とを比べたり重ねたりして読んで、考えたことや疑問、自分だったらどうするかなど、物語をどのように読んで何を考えたのか表現させたい時に有効である。 | <p>【5年】</p> <p>説 「国語が教えてくれること」 「グラフや表を用いて書こう」 「みんなが過ごしやすい町へ」 「あなたは、どう考える」 「想像力のスイッチを入れよう」 「提案しよう、言葉とわたしたち」 「なまえつけてよ」</p> <p>【6年】</p> <p>文 「メディアと人間社会」 「今、あなたに考えてほしいこと」</p> |
| 3 | ビブリオバトル | | | <p>本</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げる。 ◎自ら本を選ぶ力、語る力が育ち、読んでみたいと思える本に出会える機会が増える手段として有効である。 | <p>【6年】</p> <p>本 「私と本」</p> |
| 3 | ブックトーク | | | <p>説</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめる。 ・目的に応じて文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりする。 ◎高学年の説明的文章におけるブックトークは、事実と感想、意見等の関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握する手段として有効である。 <p>文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉える。 ◎高学年の文学的文章におけるブックトークは、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりする手段として有効である。 | <p>【5年】</p> <p>説 「作家で広げるわたしたちの読書」 「カラーライス」</p> |
| | | <div style="border: 2px solid blue; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>様々な言語活動を用いて、交流できるようにしていく。</p> </div> | | | |
| 3 | 意見交流会 | 感じたことやわかったことを共有する | 感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付く。 | 学習してまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げる。 | |
| 3 | 感想交流 | | | | |